

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成26年8月7日(2014.8.7)

【公開番号】特開2013-133448(P2013-133448A)

【公開日】平成25年7月8日(2013.7.8)

【年通号数】公開・登録公報2013-036

【出願番号】特願2011-286171(P2011-286171)

【国際特許分類】

C 0 9 B 25/00 (2006.01)

G 0 2 B 5/22 (2006.01)

G 0 2 B 5/20 (2006.01)

G 0 2 F 1/1335 (2006.01)

C 0 9 B 67/46 (2006.01)

C 0 9 B 67/22 (2006.01)

C 0 7 D 215/26 (2006.01)

【F I】

C 0 9 B 25/00 C S P D

G 0 2 B 5/22

G 0 2 B 5/20 1 0 1

G 0 2 F 1/1335 5 0 5

C 0 9 B 25/00 B

C 0 9 B 67/46 A

C 0 9 B 67/22 Z

C 0 7 D 215/26

【手続補正書】

【提出日】平成26年6月25日(2014.6.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

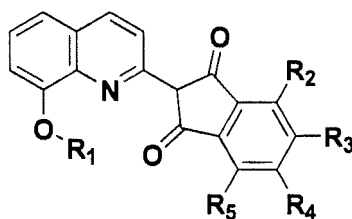
【特許請求の範囲】

【請求項 1】

下記一般式(1)で表されることを特徴とするキノフタロン色素。

一般式(1)

【化 1】



(式中、 R_1 は置換もしくは無置換のアルキル基、または、置換もしくは無置換のアリール基である。

式中、 $R_2 \sim R_5$ は、それぞれ独立に水素原子、置換もしくは無置換のアルキル基、置換もしくは無置換のアリール基、または、 $-COO-R_6$ を表わす。また、 R_6 は置換もしくは無置換のアルキル基、または、置換もしくは無置換のアリール基である。

ただし、 $R_2 \sim R_5$ のうち、少なくとも1つは $-COO-R_6$ を表わす。)

【請求項2】

請求項1記載のキノフタロン色素を含んでなるカラーフィルタ用色素。

【請求項3】

少なくとも着色剤とバインダー樹脂とからなるカラーフィルタ用着色組成物において、該着色剤が、請求項2記載のカラーフィルタ用色素を含むことを特徴とするカラーフィルタ用着色組成物。

【請求項4】

さらに着色剤が顔料を含有することを特徴とする請求項3に記載のカラーフィルタ用着色組成物。

【請求項5】

少なくとも赤色フィルタセグメント、緑色フィルタセグメント、および青色フィルタセグメントを備えるカラーフィルタにおいて、少なくとも1つのフィルタセグメントが、請求項3または4に記載のカラーフィルタ用着色組成物により形成されてなるカラーフィルタ。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

また本発明は、少なくとも着色剤とバインダー樹脂とからなるカラーフィルタ用着色組成物において、該着色剤が、上記カラーフィルタ用色素を含むことを特徴とするカラーフィルタ用着色組成物に関する。